



2017・4・21

第 270 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

「力による平和」の主張に追随する安倍首相

憲法 9 条への根本的挑戦

来日したペンス米副大統領は安倍首相との会談で、北朝鮮の軍事的挑発にたいし、「米国は平和を追求しているが、平和は力によってのみ初めて達成される」と武力での「平和」を強調しました。安倍首相はこれにたいし、「北朝鮮が真剣に対話に応じるよう圧力をかけていくことが必要だ」と、これに全面的に追随する姿勢を示しました。

憲法 9 条の存在をまったく無視した安倍首相の姿勢への抗議の声が各地、各界に広がっています。

100 回目の行動、安倍退陣まで

【徳島県・西部みんなの九条の会】「西部みんなの九条の会」は 4 月 19 日朝、三好市でスタンディング宣伝し、平和憲法を守ろう、「共謀罪」反対、とアピールしました。毎月の「9 の日」行動で、100 回目になりました。

健生病院西部診療所前の国道で、参加した 28 人が、100 回目を記念して作った「武力で平和は来ない！」と手書きした横断幕を掲げ、それぞれが「共謀罪反対」「許すな改憲」などのプレートをつけました。

日本国憲法施行 70 年 九条の会講演会

◇日時 6 月 2 日 (金)

17 時 30 分開場 18 時 00 分開会

◇会場 東京・杉並区・杉並公会堂

◇リレートーク

九条の会呼びかけ人・澤地久枝 (作家)
世話人・愛敬浩二 (名古屋大学教授)、
浅倉むつ子 (早稲田大学教授)、池内了 (名古屋大学名誉教授)、池田香代子 (ドイツ文学翻訳家)、伊藤千尋 (元朝日新聞記者)、伊藤真 (弁護士)、内橋克人 (経済評論家)、清水雅彦 (日本体育大学教授)、山内敏弘 (一橋大学名誉教授)

◇参加費 前売券 1300 円 当日券 1500 円、学生 500 円 (事前申込み制)

同会は美馬市の 4ヶ所でも「9 の日」行動を続けています。

毎回参加している佐間敬久さん (83) は「元軍国少年たった者として、もうだまされれないという思いでやってきた。9 条を高く掲げ、安倍政権を倒すまであきらめず、みんなと続けていきます」と語りました。

県9条の会の活動を再開

【静岡県・静岡県憲法9条の会】 静岡県憲法9条の会の総会が4月8日、久方ぶりに行われ、参加した各地の団体が連帯と運動の発展を誓いあいました。

県内団体の経験交流を中心としつつ、①「九条の会」アピールに賛同する会を各地域・分野でつくる②「九条の会」のメッセージを広げる③集会、学習会の開催—をすすめることにしました。

白井孝一・県弁護士九条の会共同代表が「私たちの運動が社会を動かす運動になります。それぞれの9条の会が素晴らしい活動をしています。全県内まとまって大きな力を発揮していきましょう」と呼びかけました。

塩沢忠和弁護士（浜松九条の会呼びかけ人）が講演。浜松市でおこなってきた総がかり行動の取り組み、若者たちが多く関わったラブ&ピースミュージックパレードの戦争法阻止のたたかいを紹介し、従来型の運動と若者の自由な発想による運動の両面が必要だと語りました。

菊川市憲法9条の会の山内一徳氏が高校生専用のビラを校門前で配布した活動など、各地の活動が報告されました。

代表世話人に根本猛氏（静岡大学9条の会）、事務局長に靄岡寿治氏（県弁護士9条の会）が選ばれました。

米軍のシリア基地攻撃を批判

【和歌山県・憲法9条を守る和歌山弁護士の会】 憲法9条を守る和歌山弁護士の会は4月10日、「憲法の破壊を許さないラ

ンチTIMEデモ」を和歌山市で実施し80人が参加しました。

市役所前でのデモ出発で藤井幹雄弁護士は、米国のトランプ政権がシリアの空軍基地を巡航ミサイルで攻撃したことを批判するとともに、「安保法制によって、日本がアメリカの引き起こす戦争に巻き込まれる状況がある」と指摘。「共謀罪」法案について「憲法の破壊を許すなというこの行動ですら、対象になりかねない」と同法案の危険性を示し、憲法の破壊も『共謀罪』も許すなど訴えました。

参加者らは「戦争する国ぜったい反対」「共謀罪もぜったい反対。メールもできない」などと訴え市内を行進しました。

高校生とも共謀罪反対で対話

【岐阜県・総がかり行動実行委員会】

「岐阜総がかり行動実行委員会」の呼びかけで4月6日、九条の会、僧侶、元教授、元教員など市民30人が「共謀罪反対」「安倍退陣」のボードを身につけ、ビラを配布し、署名を訴えました。

リレートークで実行委員会の戸田二郎さん（66）は「『共謀罪』が何かわからないという声があります。しかし過去3回、廃案になった法律で、思想信条の自由を奪い、自由な活動を制約するとんでもない法律です。喫茶店で原発危ないね、なくなった方がいいねと話し合えば、『共謀罪』の対象になります。絶対に反対しましょう」と呼びかけました。

岐阜大学元教授の吉田千秋さん（74）は「オリンピックを成功させるためにテロを取り締まるための法律が必要だと安倍政権

は言います。しかし、日本はテロ防止のための13本の条約を締結し、国内の法律で十分取り締まりができるようになっています。テロ対策を口実に一般国民を対象に監視するための法律です」と指摘しました。

「大垣警察市民監視事件」裁判の原告、近藤ゆり子さん(67)は「沖縄辺野古の工事強行や今村復興相の福島自主避難者への自己責任発言、森友問題での安倍疑惑などこのまま放置することは絶対に許されない。戦争する国づくりの総仕上げとなる『共謀罪』を何としても廃案にしましょう」と訴えました。

信号待ちしていた男子高校生(17)の2人組に「戦争反対と言ったら取り締まりの対象になり、言論の自由を奪って戦争に駆り立てられる。真っ先に狙われるのが若者だよ」と話すと、「本当ですね。戦争になってからでは遅いですね」。10代の女子4人組も「自分たちには関係ないと思っていたけど、一般の人たちが監視の対象になると何も話せなくなりますね」と語りました。

29日午後1時から市民と野党3党の街頭宣伝行動「許すな『共謀罪』、安倍政権は退陣せよ」を名鉄岐阜駅前で行います。

高校生対象のチラシを作成し

【和歌山県田辺市・みなべ9条の会】 みなべ9条の会は、2月は観梅の人たちへ、3月は高校生に向けたチラシを作成し、南部駅前でもアピールしました。3年生は3月1日が卒業式で、その後は登校しないので、急遽、行動日を2月28日に変更、早朝に実施しました。

「高校生のみなさんへ」と題したチラシ

は、平和憲法のことを命尽きるまで語り続けたアレン・ネルソンさんのことば、70余年前、18歳の若さで沖縄の上空で作戦中に戦死した陸軍少年飛行兵・平野利男さんの「結局は、死に赴くより外になし。吾は世の為、己の為に、死するために生まれくるより外になし。家のことも考えれば、雑念も又浮かびて、実に心苦しく感じるなり」ということばを紹介して、「今、みなさんは自由に考え、語れる時代に生きています。政治家を選ぶ『選挙』を大事にしてください。みなべ『九条の会』の願いです」と訴えています。(南部9条の会・平野憲一郎さん「たなべ9条通信」N0119より)

森友学園問題追及に共感も

【北海道岩見沢市・岩見沢9条の会】 岩見沢9条の会は4月17日、JR岩見沢駅前で宣伝しました。

ト部喜雄代表がマイクを握り、「通常国会が後半に入り、焦点の一つは、『共謀罪』です。治安維持法の現代版と言われる法案は、テロ対策が口実なのにテロの言葉もありません」と強調。「もう一つは『森友学園』問題です。国有地を8億円も値下げし、小学校開設を急いだ力は何か。安倍首相夫妻の名前が出ています」「教育勅語を幼児に暗唱させ、運動会で『安倍首相張れ』と叫ばせる姿に国民はゾッとしまし。全国の反対運動と呼応し、主権者として声を上げましょう」と呼びかけました。

真新しい制服を着た高校生や、社会人としてスタートしたばかりと思われる通勤客がビラを受け取りました。

安倍首相の暴走への批判を実感

【札幌市手稲区・新発寒9条の会】 新発寒9条の会は9日、2カ所で「共謀罪」法案阻止、核兵器廃絶の「ヒバクシャ国際署名」に取り組み、16人が参加しました。

「共謀罪」法案の審議入りや「森友問題」など国会情勢が緊迫するなか、遠くから駆けつけて署名する人や、サインしながら熱心に話しかけてくる人など、これまでとは違う反応がありました。

「安倍首相はしっかりやっているかと思っていたが、教育勅語なんか口に出し、昔の時代に戻そうとしているのでは」「安倍首相を早く辞めさせないと大変なことになりそう」と怒りや不安の声が寄せられました。

通過する車から手を振る人、クラクションで合図をする人も目立ちました。車を止め、「終わったらみんなで食べて」と差し入れを渡す男性もいました、

いま、九条の会のがんばりどき

【神奈川県厚木市・あつぎ・九条の会】

あつぎ・九条の会 11周年記念「“輝け9条”音楽と講演の集い」が3月16日、厚木市文化会館小ホールで開催され、250人が集いました。第一部は大矢博文さんのハーモニカ演奏と語り。第二部では憲法学者の小澤隆一さんが「憲法9条70年の歴史—歴史から今を照らす」と題して講演しました。

小澤さんは、「共謀罪がもし通ったら、監視国家になる。今、大評判の映画『この世界の片隅に』の時代になるだろう。9条改憲反対の一致点を共有し、9条を守り生かすために今必要なことを語り合い交流を広めることが大切」と訴えました。

参加者からは、「小澤先生のお話、とてもこれからの活動の参考になりました。自分も戦争法、共謀罪とても危険だと思います。ここががんばりどころだと思います。九条の会のみなさんの活動にも期待します」(40歳代)、「小澤先生、憲法わかります。9条必要よくわかります」(60歳代)などの感想がよせられました。(「あつぎ・九条の会」2017年4月号)

スタンディング活動にデピュー

【高崎市・吉井9条の会】 3月19日午後4時、「うおかつ」スーパー前、横断幕、のぼり旗を掲げて初めてのスタンディングアピールを行いました。参加者8人、今回をスタートに、今後も毎月19日を定時定点行動で続けて行くとしています。

旗は清涼感あふれる青、日曜とあって行楽客、買い物客で混雑する中、「何だろう？」と振り向く運転手、顔見知りの人は手を振ってくれたり、会釈をしてくれたり、参加したみなさん「寒風の中で元気をもらった」と話しています。

「教育勅語」が語られ、否定しない安倍総理、稲田防衛相。九条守るため、これからの行動に地域の皆さんの参加を呼びかけています。

なお、六郷9条の会のAさんから、体調が良くないので参加をとりやめようと思ったが相馬と新潟の関山演習場で米軍と自衛隊のオスプレイからの降下訓練をおこなうとの報道をみて、沖縄連帯の意味をこめて参加した、との手紙がよせられました。(「特定秘密保護法廃止を求める高崎市民の会「あきらめない」第40号)